

MINOURA Spinning-Stand **SS-700**

(ver.2.0 2015/4)

自転車整備台兼展示台 取扱説明書



注意していただきたいこと

- 後輪ハブ幅が 125 ~ 140mm の通常の 2 輪自転車専用です。内装変速機付きハブには対応しておりません。26 インチ ~ 700c サイズのホイールを想定してありますので、小径車では後ろ上がりになってしまいます。
- ピストなどのナット式ハブの場合は、左側カップリングボルトをオプションの長いもの（ハブナット式 左側カップリング (UF-8L)）に交換する必要があります。ただしハブ幅の狭い古い自転車でクイック式の場合はこのオプションのボルトでは対応できず、別途スパーサーなどを追加する必要があります。
- 自転車の安定した装着のため、後輪のクイックリリースは必ず同梱のものに交換してからお使いください。
- SS-700 に負荷装置を取り付けて室内練習機にアップグレードすることはできません。

品質保証期間

お買い上げ日より 1 年間

対応タイヤサイズ

最大 700 x 45c (ETRTO 47-622) まで

お問い合わせ先

何か質問やご不明な点があれば、まずはこの商品をお買い求めになった販売店にご相談ください。もしそこで必要な情報やサービスを受けられない場合のみ下記までご連絡ください。詳しくは添付の「製品保証規定」をご覧ください。

<製造・販売元>

株式会社 箕浦

〒 503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1

Phone: 0584-27-3131 / Fax: 0584-27-7505

Email: infodesk@minoura.jp

www.minoura.jp

日本製

SS-700 の使用準備

脚を両方ともいっぱい開き、水平で平坦な床の上に置きます。このとき脚が4ヶ所とも同時に接地していることを確認してください。

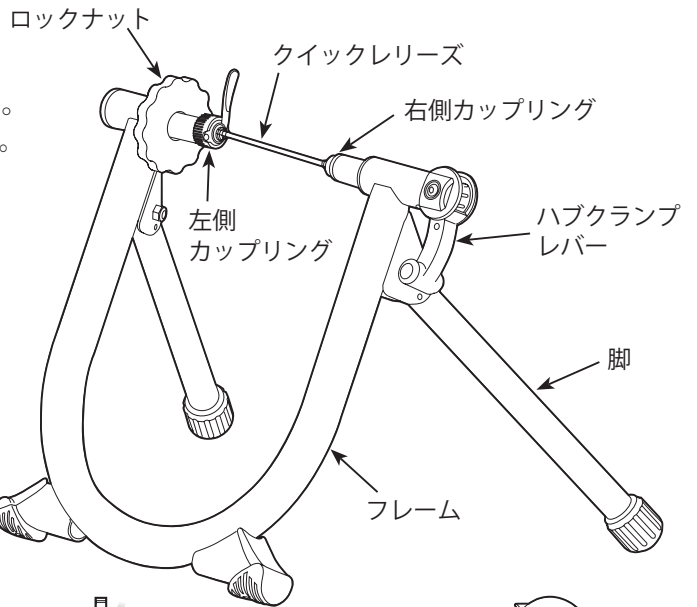


傾斜地では SS-700 を使用しないでください。安定が損なわれ、そのまま乗車すると転倒する恐れがあります。

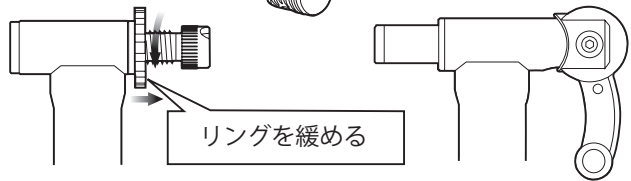


脚の開閉時に指などを挟まないように注意してください。

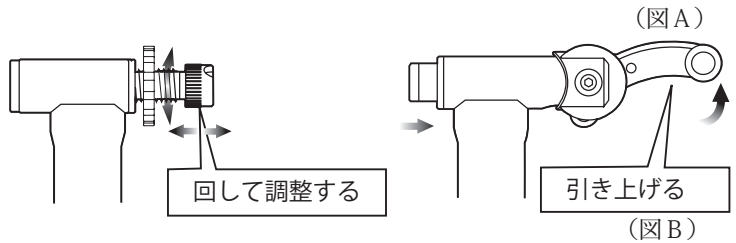
SS-700 に初めて自転車を装着する



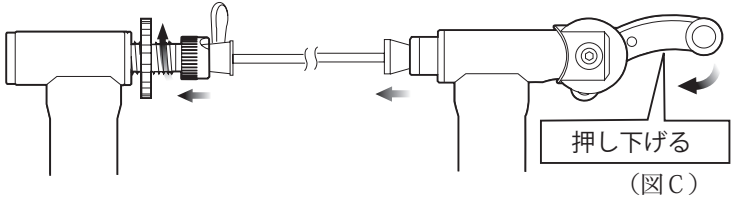
- 1** まず初めに後輪のクイックリリースを添付のものに交換します。



- 2** ロックナットを緩め、左側カップリングをねじって動かせるようにします (図A)。

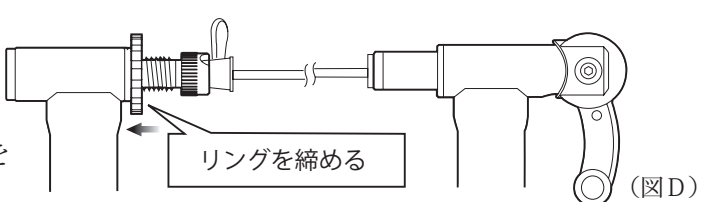


- 3** ハブクランプレバーを引き上げ、右側カップリングを引き込みます (図B)。



- 4** クイックリリースの左側(レバー側)を先に左側カップリングに挿入します。

自転車を安定して支えるため、クイックのレバーシャフトはカップリングの切り欠きに収まらなければなりません (図E)。切り欠きはカップリングを回して合わせます。

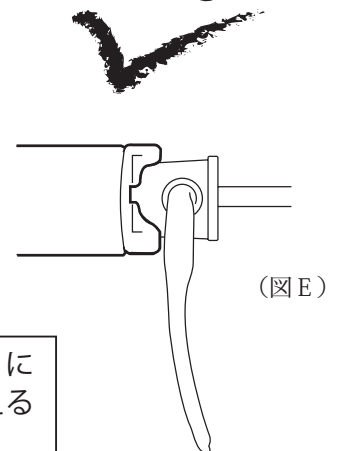


- 5** この姿勢を保ったまま静かに自転車を下ろしていき、クイック右側のナットを右側カップリングと同じ高さにします (図C)。

- 6** ハブクランプレバーを押し下げてクイックのナットを押さえ込み、後輪をクランプします (図C)。

このときレバーが時計の4時の位置になってから抵抗を感じ始めれば正常です。クランプがきつすぎたり緩すぎたりするのは、左側カップリングの位置が正しく調整されていないからです。いったんハブクランプレバーを引き上げて後輪を外し、左側カップリングを調整し直してから、もう一度装着してみてください。

- 7** 最後に、ロックナットを締め込んで左側カップリングを固定します (図D)。以降は自転車を変えない限り、ロックナットを触ることはありません。右側のハブクランプレバーのみの操作で使用していきます。



カップリングは左右とも添付のクイックリリースにのみ適合するように設計されています。特に左側(レバー側)はしっかりと自転車を支えるため、確実に噛み合って固定されなければなりません。



左側カップリングの位置は正確に調整し、ハブをクランプする強さを適切に保ってください。きつすぎる締め付けは SS-700 や自転車のフレームを破損させることとなります。また緩すぎる締め付けは、使用中(乗車中)に自転車が脱落してしまう恐れがあり危険です。